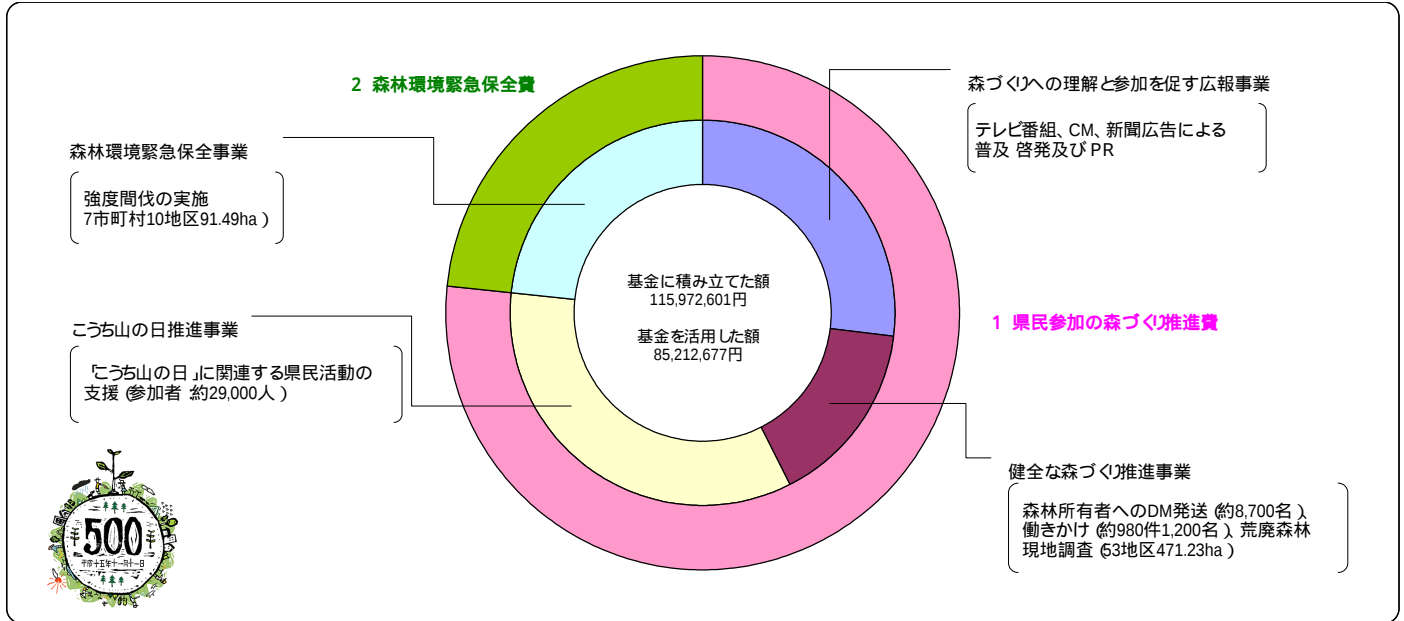


平成15年度 森林環境税の活用について（決算額）

県民の皆さんからお預かりした森林環境税で、1 県民参加の森づくり推進事業、2 森林環境緊急保全事業の2つの事業を行いました。平成15年度は、県民の皆さんに森林をより身近に感じていただくための広報や県民活動の支援などを中心に取り組みました。



[内 訳]

(-) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入

■基金に積み立てた額 115,972,601 円			
積立金	決算額	内容	内訳
森林環境保全基金積立金	115,972,601 円	森林環境保全のための森林環境税の経理を区分するとともに、森林環境税による事業を計画的、効率的に実施するため、その税収相当額を基金に積み立てました	森林環境保全基金積立額 115,972,601 円
	(-) 115,945,000 円 (財) 27,601 円		(1) 森林環境保全基金造成 115,945,000 円 (2) 運用益積立額 27,601 円

(-) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入

■基金を活用した額 85,212,677 円			
事業名	決算額	内容	内訳
1 県民参加の森づくり推進費	65,333,743 円 (入) 65,333,743 円		
森づくりへの理解と参加を促す広報事業	23,017,800 円 (入) 23,017,800 円	多様な媒体により、森林への関心が高い方に限らず、幅広い県民を対象に、県産材の利用など一人ひとりの行動と森林保全のつながりをPRし、適正な森林管理を促進しました。	(1) 番組制作放送委託料 12,747,000 円 委託内容：広報番組及びスポットCMの制作及び放送 (2) 新聞広告作成委託料 9,970,800 円 委託内容：新聞広告の制作及び掲載 (3) その他 300,000 円
健全な森づくり推進事業	13,128,600 円 (入) 13,128,600 円	不在村者をはじめ森林所有者に森林の現状や利用できる制度をきめ細かにPRし、適正な森林管理を促進しました。	(1) 森林環境整備推進員の設置 934,100 円 放置林調査、森林所有者への働きかけを補助する推進員を設置 (2) 森づくり広報文書発送委託料 1,639,050 円 委託内容：適正な森林管理を促す広報文書の発送、リーフレット版下作成 (3) 放置林調査委託料 10,005,450 円 委託内容：適正な管理を早急に促すべき森林の現況調査 (4) その他 550,000 円
こうち山の日推進事業	29,187,343 円 (入) 29,187,343 円	県民一人ひとりが豊かな森林の恵みに感謝し、森林や山を守る活動の重要性などに対する理解と関心を深めていただく事業を行いました。	(1) 「こうち山の日」実行委員会開催費 968,780 円 (2) こうち山の日推進事業費等実施委託料 19,285,758 円 こうち山の日制定記念行事等企画運営委託料 (8,337,250円) こうち山の日活動支援事業委託料 (10,948,508円) (3) こうち山の日推進事業費補助金 7,748,673 円 (4) その他 1,184,132 円
2 森林環境緊急保全費	19,878,934 円 (入) 19,878,934 円		
森林環境緊急保全事業	19,878,934 円 (入) 19,878,934 円	公益上重要で緊急に整備をおこなう必要のある森林について、その環境面の機能を保全するため、当該森林の所有者との協定により県が強度な間伐を行いました。	(1) 広報等委託料 152,250 円 委託内容：事業施行地に設置する標示板のデザイン (2) 森林整備工事請負費 19,518,450 円 工事内容：強度間伐（本数の40%以上）の実施 (3) その他 208,234 円

■基金の残額 30,759,924 円